

# サフラン

【 *Crocus sativus* 】

科名 アヤメ科

属名 クロッカス属

## 薬効・用途

めしべが香料、着色料、染料として利用され、鎮静、鎮痛、通経作用がある。



・花期：10～11月

## 備考

多年草。西南アジア原産で最初に栽培されたのはギリシャとされる。和名はは、オランダ語「saffraan」からの外来語で、黄色を意味するアラビア語「zafaran」に由来する。スペインのバレンシア産のものが良質で最高級とされる。両性花。